

笑顔の ために



目次

01 表紙	07 予算審査
02 目次／LINE友だち追加のご案内など	08 委員会
03 議場見学会のご案内	11 代表質問(7会派)
04 2月定例会の流れ	13 一般質問(19人)
05 2月定例会の議決結果	23 政務活動費／議長交際費／6月定例会の予定
06 議決結果ピックアップ討論 ロシアによるウクライナ侵攻を非難する決議等	24 表紙の説明／編集後記など

あなたの声をおまちしています

- 議会での質疑や議会だよりの内容等、ご意見・ご質問をお寄せください。
- 議場傍聴席のアンケート用紙、郵便、メール等でご意見お待ちしております。

アンケート用紙 → 傍聴席アンケート回収箱に
郵便 → 〒418-8601富士宮市弓沢町150番地
メール → c-jimu@city.fujinomiya.lg.jp



議会だよりの電子版のご案内

富士宮市ホームページから、議会だよりの電子版(PDF版)を見ることができます。バックナンバーも格納していますので、是非ご利用ください！



議会を『ネット』で見よう！

- 本会議のインターネット映像を配信しています。「録画映像」と「ライブ中継」の2種類です。
- 下のQRコードからインターネット中継・会議録検索システムが、スマホやタブレットから見られます。

令和3年度視聴実績

- 録画映像……3,555件
- ライブ中継……7,664件



富士宮市LINE友だち追加のご案内

市公式LINEに、「議会」カテゴリーが追加されました。議会の定例会、委員会、その他のイベントなどを投稿しています。



募集

夏休み親子

令和4年度富士宮市議会主催事業

議場見学会



令和4年

8月12日(金)

時間 10:00~11:30

会場 富士宮市議会
(富士宮市役所2階)

- 申込期間 令和4年6月10日～7月1日(消印有効)
- 申込方法 電子申請、郵送、窓口のいずれか
- 対象 市内在住の小学5・6年生とその保護者
- 定員 12組(応募多数の場合は抽選)
- 参加費 無料
- その他 無料託児あり(対象は1歳以上未就学児)



議会の仕組みや
役割について
学ぼう



©富士宮市さくやちゃん

議場、委員会室、
会派室などを
見学しよう

議場で議員体験!
議長と副議長に
質問してみよう

郵送可

申込書様式はコチラ



電子申請可

申し込みフォームへ



- ★新型コロナウイルス感染症の拡大状況やその他自然災害等により見学会を中止する場合がございます。
- ★本見学会では、感染症対策を実施いたします。発熱や風邪症状がある方は参加をご遠慮ください。
- ★見学会で撮影した写真を広報やHP等に使用させていただく可能性があります。

【お問合せ】〒418-8601 富士宮市弓沢町150番地 富士宮市議会事務局 TEL: 22-1191

2月定例会の流れ

2月定例会では、議案審議や一般質問等に加え、次年度予算を審査する「予算審査特別委員会」や市長施政方針に対する質疑を行う「代表質問」が行われました。



2/9

開会、
提案理由説明
市長施政方針

※1
※2

令和4年度の予算案の審査は、予算審査特別委員会に付託されたため、2日間の日程の中で集中的に審議が行われました。

2/14

議案審議、
審査付託

チェック!P5

付託された案件について、常任委員会で詳しく審査をしました。それ以外にも常任委員会は、所管事務調査^{※4}を行うこともできます。

議案(条例の一部を変えることや、令和3年度補正予算など)について審議しました。また、新しい条例を作ることは常任委員会に審査を付託し、令和4年度予算については予算審査特別委員会に審査を付託しました。

2/15~17

委員会開催

チェック!P10

代表質問とは?
市長施政方針の内容に対し、各会派から選ばれた議員1人が質疑を行うことです。

3/1

代表質問

チェック!P11,12



一般質問とは?

議案とは別に、議員が市の事業全般について執行状況や考え方などを問い、適切に進んでいるかをチェックするものです。また、議員は活発に市に対し提言を行います。

3/8、9

予算審査
特別委員会

チェック!P7



用語解説

- ※1… 議会の冒頭で、提出議案についての説明を行うことです。
- ※2… 次年度の基本方針や政策についての姿勢を示すための、市の長として行う方針演説のことです。
- ※3… 一部の議案については、より詳しく検討を行うため、所管の常任委員会に審議を託します。この託す行為を“付託”といいます。
- ※4… 所管する事務について任意に調査すること。富士宮市議会には、所管する事務に応じて3つの委員会(総務文教、環境厚生、産業都市)が組織されています。



3/17

閉会、
議案審議

チェック!P5



3/14,15

一般質問

チェック!P13~22

予算審査特別委員会や常任委員会に付託した案件を含め、その他の議案について、審議し決定(=議決)しました。

2月定例会 議案審議

2月9日～3月17日まで開会
以下の議案（抜粋）を議決しました。

議会番号	件名	議決結果
報第1～4号	損害賠償の額の決定及び和解の専決処分報告について	報告 済
報第5号	令和3年度富士宮市一般会計補正予算(第9号)の専決処分報告について	承認 全会一致
報第6号	令和3年度富士宮市一般会計補正予算(第10号)の専決処分報告について	〃
報第7号	富士宮市土地開発公社の令和4年度事業計画の報告について	報告 済
報第8号	公益財団法人富士宮市振興公社の令和4年度事業計画の報告について	〃
報第9～12号	損害賠償の額の決定及び和解の専決処分報告について	〃
諮第1号	人権擁護委員候補者の推薦に関し意見を求めることについて	同意 全会一致
選第1～19号	農業委員会の委員任命に関し同意を求めることについて	〃
選第20～22号	公平委員会の委員選任に関し同意を求めることについて	〃
選第23号	副市長選任に関し同意を求めることについて	同意 賛成多数
議第1号	富士宮市手数料条例の一部を改正する条例制定について	原案可決 全会一致
議第2号	富士宮市立病院使用料及び手数料条例の一部を改正する条例制定について	〃
議第3号	富士宮市個人情報保護条例の一部を改正する条例制定について	〃
議第4号	富士宮市税条例の一部を改正する条例制定について	〃
議第5号	富士宮市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	〃
議第6号	富士宮市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃
議第7号	富士宮市災害申慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃
議第8号	富士宮市富士山景観等と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃
議第9号	富士宮市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃
議第10号	富士宮市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例制定について	〃
議第11号	富士宮市犯罪被害者等支援条例制定について	〃
議第12号	財産の無償譲渡について	〃
議第13号	市道路線の認定について	〃
議第14～20号	令和3年度富士宮市一般会計補正予算(第11号)～令和3年度富士宮市病院事業会計補正予算(第2号)	〃
議第21号	令和4年度富士宮市一般会計予算	原案可決 賛成多数
議第22～31号	令和4年度富士宮市北山財産区特別会計予算～令和4年度富士宮市病院事業会計予算	原案可決 全会一致
議第32号	富士宮市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例制定について	〃
議第33号	富士宮市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定について	原案可決 賛成多数
議第34号	富士宮市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決 全会一致
議第35号	財産の取得について	〃
議第36号	令和3年度富士宮市一般会計補正予算(第12号)	〃
議第37号	令和4年度富士宮市一般会計補正予算(第1号)	〃
議決第1号	ロシア連邦のウクライナへの軍事侵攻を非難する決議	〃

※報＝市からの報告、諮＝人事案件のうち人権擁護委員候補者、選＝人権擁護委員候補者以外の人事案件、議＝条例・予算・契約などの議案、議決＝議会からの議案の略。（毎年2月定例会からの通し番号）
※詳しくは市議会事務局（電話22-1191）までお問い合わせください。



【賛否が分かれた議案】

議案・結果	議員名 (議席番号順)	渡辺佳正	若林志津子	近藤千鶴	辻村岳瑠	細沢 覚	望月則男	齋藤和文	佐野寿夫	植松健一	仲重恭平	白井由紀子	深澤竜介	佐野 孜	佐野和彦	船山恵子	佐野和也	望月芳将	諏訪部孝敏	鈴木 弘	村瀬 旬	小松快造	松永孝男	
選第23号 副市長選任に関し同意を求めることについて		○	○	×	欠席	欠席	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	○
議第21号 令和4年度富士宮市一般会計予算		○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	※	○
議第33号 富士宮市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定について		×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	※	×

※議長は表決に加わりません

議決結果ピックアップ

議決第1号 「ロシア連邦のウクライナへの軍事侵攻を非難する決議」



▲ウクライナの子どもたちが描いたキッズゲルニカ作品

富士宮市議会では、3月1日、2月定例会本会議において、ロシア連邦のウクライナへの軍事侵攻を非難する決議を全会一致で可決しました。

平和の象徴である富士山があり、核兵器廃絶平和宣言都市である富士宮市として、今回の軍事侵攻は断じて見過ごすことはできません。ロシア連邦が直ちにウクライナから軍を撤退することを求めるとともに、全世界が協力して平和的な解決が図られることを強く訴えます。

決議全文はこちらから



議第21号 「令和4年度富士宮市一般会計予算」

富士宮市議会は、令和4年度一般会計予算について審議した結果、賛成多数により原案可決しました。賛成、反対それぞれの考えを、次のとおり紹介します。

賛成討論（渡辺佳正 議員）

コロナ感染拡大が予断を許さない中で、無症状者へのPCR検査やプレミアム付き商品券など、市民の健康と暮らしを応援する観点から、令和4年度予算に賛成しました。遅れているPCR検査体制の改善を国に求めることや、商品券を購入できない市民への配慮が求められます。また、保育士などについて、仕事の実態に合った処遇改善を目指してほしいと思います。

賛成討論（望月則男 議員）

会派、富岳会、育成、至誠、公明会を代表して、賛成討論を行いました。予算案は、全体的に配慮されたものであり、ほんの一部の違いをもって反対することは、予算執行を望む民意を無視した暴挙と言わざるをえません。また、市制施行80周年事業が80周年のイベントで終わることなく、継続事業としていただきますよう強く要望いたします。

反対討論（近藤千鶴 議員）

新型コロナウイルスワクチン接種事業の中の、5～11歳のコロナワクチン接種の予算のみに反対です。厚生労働省が国会の分科会の答弁で「オミクロン株のデータはない」「憶測でやっている」と言っている未知のワクチン接種は慎重に対応すべきです。全国では一斉送付していない自治体もあり、次の時代を担う子どものワクチン接種だけは、ワンクッションおき、希望者からの申し込み制とすべきだったと考えます。

議第33号 「富士宮市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定について」

富士宮市議会は、議第33号について審議した結果、賛成多数により原案可決しました。審議の中で反対討論がありましたので、次のとおり紹介します。

反対討論（渡辺佳正 議員）

コロナ禍で市職員は本当に頑張っており、地方財政計画は過去最高の税収と言われ、賃上げによる分配と成長で経済を回していくという時期に、市職員の一時金引下げは職員の士気低下につながり、社会全体の賃上げムードに水を差すという理由で反対しました。

【佐野 孜 委員長のコメント】

予算審査特別委員会に審査を付託されました、議第21号「令和4年度富士宮市一般会計予算」から議第31号「令和4年度富士宮市病院事業会計予算」までの審査は、3月8日、9日の2日間にわたり、市議会議場にて、全委員出席のもと、市長、副市長、教育長、関係部課長も出席し、慎重且つ活発な質疑及び討論を行いました。

採決の結果、令和4年度富士宮市一般会計予算は賛成多数で、そのほかの予算は全会一致で、原案のとおり可決すべきものと決定しました。



▲佐野 孜 予算審査特別委員長

会派が注目する令和4年度に予算化された事業

日本共産党議員団	補聴器購入扶助費 予算額240万円	聴力が低下した高齢者に補聴器購入費用の一部を助成する事業です。1人3万円、80人分の予算ですが、希望者増に対応して予算の増額も検討するとしています。 高齢者の社会活動を促進し、認知症予防にも効果があります。購入した補聴器の使い方についての継続的助言も合わせて、高齢社会に不可欠な事業です。
富 岳 会	市制施行80周年 記念事業 予算額1200万円	令和4年度、当市は市制施行80周年を迎えます。記念事業として、6月1日の記念式典や富士山の日のオーケストラコンサート、将棋タイトル戦の誘致（開催未定）など様々な事業が予定されています。 一過性のお祭りで終わらせず、市民全員参加の「住みやすいまち住みたくなるまち」づくりの継続的的事业にしていきたいと思います。
公 明 会	富士宮駅前広場等 施設整備事業 予算額4750万円	富士宮市の玄関口である富士宮駅前広場設計委託料ですが、当市を訪れる観光客等に富士山と富士宮の魅力が伝わる設計に期待します。特に富士宮駅の北口を出た2階の分かりやすい場所に液晶掲示板であるデジタルサイネージを設置しバスの時刻表のほか、路線図、市内観光地などの情報を掲載して行くことはとても必要だと考えます。
至 誠	空き家対策事業 予算額867万4千円	空き家対策事業として「空き家等実態調査委託料」が計上されました。今まで空き家の実態は各自治会の調査や報告をもとに把握していましたが、今年度は市が自ら調査を行い、状況を正確に把握し、今後の対策に繋げていこうとする姿勢が示されました。これにより実情に沿った、より良い対策が検討されるようになることを期待します。
育 成	山宮ふじざくら球技場 人工芝等整備工事費 予算額 3億4500万円	8月の中旬から山宮ふじざくら球技場に人工芝を設置する事業です。サッカーをはじめ、ソフトボールやグラウンドゴルフなど各種公式戦、レクリエーションが行われます。競技者に与える足首、ひざや腰への負担を軽減し、身体へのやさしさという観点から、アスリートの活動環境改善につながります。
キ セ キ	企業立地促進事業費 補助金 予算額2億2276万8千円	県の補助金が2分の1あり、市内で5社の企業誘致が進んでいます。地域産業の活性化及び雇用の創出を図ることを目的とし、用地取得費の20%、新規雇用者1人当たり50万円を補助する制度です。企業誘致に成果があり、富士宮にとって明るい期待される事業です。
無 会 派	焼却施設灰出コンベヤ 室更新工事費 予算額 5億6870万円	これにより、落じん灰から金属が回収され、リサイクルに回され、資源化することで、収益が向上し、灰も減量化し、その処理費も減少するという効果が大きい事業です。

政治倫理条例制定特別委員会

鈴木 弘 委員長コメント

昨年12月に特別委員会が発足し6月には委員会としての素案がまとまる予定です。

政治倫理条例に規定される基本的な項目としては、6項目あげられます。

1.目的・責務、2.政治倫理基準、3.資産公開、4.審査会、5.市民の審査請求、6.問責制度です。

これらの各項目について順に検討を進めて来ました。どの項目を条例に取り込むか、また取り込むとした場合どのような内容を盛り込むのか各会派の意見を持ち寄り、議論を続けました。委員それぞれが他市の例や参考図書を勉強し、またセミナー等を受講しながら一生懸命に取り組んで来ました。議論の場では自由討議の制度を活用し、委員間で活発に意見を交わし合い内容の理解を深めました。それらの意見をもとに、次回委員会の場におけるたたき台となる正副委員長案を作り、案の検討を進めるというスタイルを繰り返して来ました。

現時点の案としては、第1条では目的の条文として、議員の不祥事があったことを踏まえ「清浄かつ公正で開かれた民主的な市政」と記載しました。「清浄」という言葉を盛り込み、その姿勢を表明しています。

第4条においては遵守すべき10項目の政治倫理基準を明記しました。そしてこの倫理基準に違反の疑惑をもたれたときは、自らその疑惑の解明にあたり第6条に記し、自浄能力を求めています。疑惑が解明されない場合は、審査会設置の請求が可能となり、違反が認められた場合は措置が講じられます。また地方自治法第92条第2項兼業の禁止についても分かり易く記載しました。

各議員が条例に明記された政治倫理基準を遵守することは当然ですが、更には市民全体の代表者として、より高い倫理性を持つことが求められていることを自覚し、二度と不祥事を起こさないようにしなければなりません。

【抜粋】10項目の政治倫理基準（政治倫理条例第4条で規定する予定）
議員は、次の政治倫理基準を遵守しなければならない。

- 1 その地位を利用していかなる金品の授受、飲食の供応その他これに類する行為をしないこと。
- 2 政治活動に関し、政治的又は道義的批判を受けるおそれのある寄附を受けないこと。その後援団体についても同様とする。
- 3 市が行う許可及び認可並びに指定管理者の指定又は請負その他の契約及び補助金等の交付の決定に関し、特定の個人又は企業若しくは団体が有利又は不利になるような取り計らいをしないこと。
- 4 市の職員等の公正な職務執行を妨げ、又はその権限若しくは地位による影響力を不正に行使するような働きかけをしないこと。
- 5 市の職員等の採用、昇給、昇格又は配置換等の人事に関して、推薦又は紹介をしないこと。
- 6 発言又は情報発信を行うときは、公職にある者としての責任と自覚を持ち、確たる事実に基づいて行うこととし、誹謗中傷の言動その他これに類する行為により、他人の名誉を毀損し、又は人格を損なわせるはならない。また、第三者をして同様の行為をさせないこと。
- 7 その地位を利用して嫌がらせをし、強制し、又は不当に圧力をかける行為をしないこと。また、いかなる場合であっても、ハラスメント行為その他人権侵害のおそれのある行為をしないこと。
- 8 職務上知り得た情報を不当な目的のために使用しないこと。
- 9 富士宮市暴力団排除条例（平成24年7月13日富士宮市条例第25号）第2条1号に規定する暴力団、同条第3号に規定する暴力団員等その他反社会的勢力と関係をもたないこと。
- 10 前各号に掲げるもののほか、議会の名誉と品位を損なう一切の行為を慎み、その職務に関して不正の疑惑を持たれるおそれのある行為をしないこと。



▲委員会のようす

議会運営委員会

若林 志津子 委員長コメント

新型コロナウイルス感染症が拡大している中で2月定例会を迎え、「富士宮市議会新型コロナウイルス感染症に係る定例会の対応について」に基づき、判断基準4とし、一般質問は一人30分、常任委員会は2時間以内3日間、傍聴の自粛要請等を決定しました。その後、代表質問も一人の持ち時間は答弁も含め90分を45分とするなど、感染症に配慮しながらの議会運営となりました。また、3月1日の議会運営委員会において、「ロシア連邦のウクライナへの軍事侵攻を非難する決議」を協議し、同日、本会議において全会一致で可決し、平和の象徴である富士山の麓から戦争に反対し、平和への強い思いを発信することができました。

議会改革などの協議事項は、3月17日の議会運営委員会ではほとんど結論を出せましたが、補欠選挙で当選した議員への政務活動費支給については、令和4年度の議会運営委員会に持ち越しとなりました。議員定数については9月の議長所信表明で議員定数削減の議論を開始したいと小松議長が表明し、その後6回の議会運営委員会、2回の全議員による意見交換会を行い、現状維持11人、現状維持もしくは増加3人、削減7人、保留1人との結論となり、5月10日の議会運営委員会にて意見交換会の結果を尊重し、議員定数は「現状維持」との結論となりました。



▲委員会のようす

議会だより編集委員会

植松 健一 委員長コメント

2月定例会議会における本委員会の議事の内容は、6月1日発行号についての掲載記事の割り付け及び選定でした。

今回委員会を開くにあたり、コロナ禍のまん延防止等重点措置期間内ということもあり、議会活動で使用しているタブレット端末を使用しての「リモート会議」を議会初の試みとして行いました。現在は地方自治法及び会議規則等の関係から、本会議、常任委員会及び特別委員会についてはリモートでの会議を開くことが認められておりません。しかし今後、コロナ禍のような密接や密集を避けなければならない状況や災害時などの緊急性が求められる状況となったとき、リモートでの議会対応が必要となってくることが予想されます。これから議会内で条例や規則等の改正も含めて検討していくことになると思われますが、それに先立って、常任委員会でも特別委員会でもない、当委員会でのための検証を行いました。

今後も当委員会で検証を繰り返しリモート会議の可能性を探っていければと考えています。



▲Zoomを使っでの委員会開催

総務文教委員会

齋藤 和文 委員長コメント

1. 犯罪被害者等支援条例制定について審査を付託され、質疑の中では今後市が警察との協定、相談窓口の設置、支援金等を行い、被害者のことを考えた条例になることが確認されました。
2. 選挙の現状と投票率向上のための取組では、選挙の現状報告と移動期日前投票所の課題(パソコンの環境システムや設置効果について)のほか、今後の新たな取組として、協議が進み、イオンモール富士宮から前向きな回答をいただき、投票所の設置に向けて検討が開始されると報告がありました。

※令和3年9月議会で大型商業施設への期日前投票所の設置の陳情が出ていますので後日陳情者へ報告しました。

環境厚生委員会

渡辺 佳正 委員長コメント

1. 所管事務調査で「市立病院事業報告」を行いました。コロナ禍の中でも、医師確保の取組で、診療体制の充実、病床稼働率の増加、経営状況の改善が着実に進んでいます。今後、国の医療費抑制、高齢者の医療費自己負担2倍化など厳しい状況もありますが、地域医療の拠点である市立病院を市全体で支えていくことが大切です。
2. 政策課題である「重層的支援体制整備事業」について、県のアドバイザーなどを招いて勉強会を行いました。これまで当市は地域包括ケアシステム(福祉総合相談)体制を進めてきましたが、これに加えて国の財源裏付け、庁内横断的組織づくりが進んで、今日の複雑な課題(8050問題、ヤングケアラー、一人暮らし高齢者の支援など)の解決に向かうことが期待されています。

産業都市委員会

辻村 岳瑠 副委員長コメント

畜産ふん尿の処理活用の方法である、堆肥化とバイオマス発電の視察を行いました。また所管事務調査を行い、市の畜産ふん尿の現状を把握しました。

理解したことは、「現状のままでは、畜産ふん尿は余剰していく。」ということです。これは委員の共通理解であり、堆肥化と発電への活用に期待をしつつも、何か別の活用を産業都市委員会では調査研究していく必要性を考えております。

当市の最大の資源は水です。市の酪農業を支えつつ、市の資源を次の世代に受け渡す意味でも、佐野孜委員長が掲げた、畜産業のふん尿処理の課題は重要であると考えています。



※代表質問の内容は議員自身が2月定例会議事録に基づき記述しています。

QRコードを読み取り、令和4年2月定例会を選択すると視聴できます。

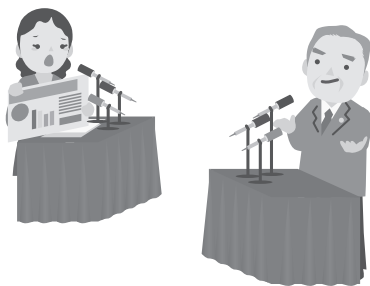
代表質問 とは？



代表質問とは・・・

毎年2月定例会で行われる、次年度の市長施政方針の内容に対して、議会各会派から選ばれた議員1人が代表して質疑を行うことです。

富士宮市議会には、現在6つの会派と2人の無会派議員がいます。無会派議員2人を1つの会派とみなし、合計7人の議員が、各々の会派等を代表して質疑しました。



き せ き キセキ こんどう ちづる (近藤 千鶴)

問 どんなことにも立ち直る心と自分の命やまちは自分たちで守っていく市民の皆様の強い心をどのような施策で醸成させていくのか。

部長 強さしなやかさ、その醸成についてはSDGsの取組を有徳のまちづくりの視点からも感じてもらえるような工夫をしてみたい。

問 10年後に新入学生が半分になってしまうが学校の統廃合や適正化計画は考えているか。

教育長 適正化計画は考えていない。子どもの数の減少に伴い、学校が成り立たなくなったときには、休校や廃校をせざるを得ない。

問 (仮称)富士宮市立郷土史博物館の基本構想について、議会への説明よりも市民の皆様への周知を徹底してほしい。

部長 詳細は検討中。できるだけ多くの機会を設け、丁寧に説明していく。

に ほんきょうさん どう ぎ いん だん 日本共産党議員団

わかばやし しづこ
(若林 志津子)

市政運営の基本的姿勢について

問 「新しい資本主義を起動することで、成長と分配の好循環の実現を目指す」という政府方針についての市長の考えを伺う。

市長 政府が目指す「新しい資本主義」については、具体的な実行計画を今後とりまとめるとしており、現在、意見を述べる段階ではないが、地方を活性化させる戦略などの具体策の動向に注視し、活用できる部分に対応していきたい。また私が考える資本主義の方向は、企業の内部留保を労働者や中小企業に再分配することで、経済の活性化につなげるものである。

その他の問

- ・ エッセンシャルワーカーの処遇改善
- ・ 市立病院を核とする地域医療体制の確保の充実とあるが、医師会との協議は
- ・ 病児保育を利用できる対象は など

い く せい 育 成 さ の かず や (佐野 和也)

問 新型コロナウイルスへの対応を最優先するための具体的な施策とは、どのような内容なのか。

部長 3回目の接種を当初2回目の接種完了から8ヶ月以上経過したものとされていたが、厚生労働省からの通知により早期の接種を推し進めることが示されたことを受け、2月下旬に2回目接種完了から6ヶ月経過と前倒しをはかり、接種券到着後すぐにコールセンター及びインターネットでの予約が可能となるよう受付体制を整えた。2回目の接種完了者は全体で10万1174人(77.10%)で3回目の接種完了者は1万9379人(14.77%)である。今後も市民に安心して3回目のワクチン接種を受けていただけるよう努める。

ふ がく かい
富岳会

まつなが たかお
(松永 孝男)

問 プレミアム付商品券の内容と時期を伺う。

部長 これまでと同様プレミアム率50%の商品券(販売価格1万円)5万セット販売を予定。販売は、各世帯へ購入引換券を送付する方法を検討。使用期限は11月末まで、換金期間は令和5年1月末までを予定。

問 「ビジネスコネクつふじのみや」の新たな企業を育てるための具体的な支援策を伺う。

部長 令和3年4月のスタートから令和4年1月末までに3500件以上の相談を受けている。富士宮商工会議所、芝川商工会、富士宮信用金庫等と連携し、経営計画や長期継続に関する相談、資金や販路相談等、相談者に応じた支援を提供。

問 山宮ふじざくら球技場の人口芝敷設工事のための閉鎖期間を伺う。

部長 令和4年8月から令和5年3月を予定。

こう めい かい
公明会

さの としお
(佐野 寿夫)

富士宮駅前広場等施設整備について

問 駅を降りた時点でバスの時刻表を設置すれば選択がしやすいのでは。

部長 富士宮駅の北口を出た2階の分かりやすい場所に液晶掲示板、デジタルサイネージを設置し、バスの時刻表のほか、路線図、市内観光地などの情報掲載を検討している。

パートナーシップ制度、制服の選択制について

問 パートナーシップ制度の検討は。

部長 静岡県が県内市町と整合性を図り、令和4年度中にパートナーシップ制度の導入を目指すことを表明したことから、本市としても関係部署と調整を進めている。

問 制服の選択制導入は。

教育長 富士宮第一中学校で令和4年度からの導入に向け、モニタリングが行われている。

し せい
至誠

う えまつ けんいち
(植松 健一)

民間の工業団地造成に向けた取組について

問 市街化調整区域における地区計画の適用の基本方針が示されるが、次の政策として誘致するための支援が必要と感じるがその対策は。

部長 新たな工業用地の確保は重点的な課題として捉えている。本年度策定する市街化調整区域の地区計画適用の基本方針の中で交通便利性が高く産業集積地と一体性が認められるエリアを設定し、民間による工業団地の開発を誘導する。今後は金融機関や開発事業者などへの情報提供を行い具体的な相談を受けながら、誘導に繋がる手法を検討し、地区計画を活用した新たな工業団地の構築を推進していく。また、民間開発事業者が造成した工業用地については手厚い補助金メニューを活用し、官民一体となる誘致活動を展開していきたい。

む かい は
無会派

ふかさわ りゅうすけ
(深澤 竜介)

急激な婚姻数の減少と少子化

問 ここ数年の婚姻件数と、子どもの出生数の推移はどうなっているのか。

部長 婚姻件数は、令和元年度は562件、2年度は483件、令和3年度は令和4年1月末時点で362件となっている。出生数は、令和元年度は809人、2年度は705人、令和3年度は令和4年1月末時点で602人である。

この変化にどう対応するのか

問 この現実に対して公共施設の再編(総床面積の削減)、小中学校の再編については、何か考えているのか。

部長 今後も現実を直視し、公共施設の適切な施設総量の実現に向けた取組を着実に進める。

教育長 現段階においては小中学校の再編は考えていない。

2月定例会の一般質問

19人の議員が、市の行財政全般についての執行状況や将来への考え方等を問い、適切に進んでいるかをチェックしました。また多くの議員は、市に対して施策の提言も行いました。

Topics

議員はこんな内容を質問しています！

- ・ゼロカーボン戦略の方向性 →P13
- ・生涯学習と地域づくり →P14
- ・住み慣れた地域での高齢者支援 →P14
- ・富士宮の店舗を観光目的地に →P14
- ・富士山噴火への対応 →P15
- ・小学校の課題 →P15
- ・小学校へのタブレット導入後の課題 →P16
- ・小学生のランドセルの重さ →P16
- ・ゼロカーボンと森林の二酸化炭素吸収量 →P16
- ・市立児童館の周辺環境整備 →P16
- ・富士宮市の未来構想 →P17
- ・運転技能検査と市の対応 →P17
- ・富士宮市のスポーツ活性化 →P17
- ・5～11歳へのワクチン接種の安全性 →P18
- ・ファクトチェックと感染症対策 →P18
- ・公共放送と同報無線 →P18

- ・避難場所と避難所運営 →P19
- ・プラスチックごみの分別回収 →P19
- ・ふるさと納税の思いやり型返礼品 →P19
- ・メタバースとVRゴーグルの活用 →P20
- ・納骨堂や樹木葬墓地について →P20
- ・富士宮市の牛乳の美味しさの周知 →P20
- ・花いっぱいのみちづくり →P21
- ・保育所等の保留児童の実態と改善 →P21
- ・学校等の休校時の保護者への休業補償 →P21
- ・北部地域の発展計画 →P22
- ・学校教育環境の整備 →P22
- ・市民プールでの高齢者割引料金の導入 →P22
- ・市役所で発行する書類の「書かない窓口」の導入 →P22

～その他、紙面の大きさ上、掲載しきれなかった質問～

- ・国際スポーツ都市、富士宮
- ・富士山女子駅伝の同報無線
- ・高齢者施設とエッセンシャルワーカーの感染症防止



さいとう かずふみ
齋藤 和文
(公明会)

富士宮市ゼロカーボン推進戦略について

問 再生可能エネルギー設備導入可能性調査について。

部長 環境省の補助事業を活用し、令和4年度全ての公共施設が対象となる予定。調査結果に基づき太陽光発電が設置可能な公共施設に導入することを前提として、全公共施設を対象とした電力契約の見直しを検討していく。初期投資費用なしで太陽光発電設備が設置できる第三者所有の電力販売契約であるPPAモデルの活用、省エネ対策をはじめとした施設全体のマネジメントの提案を盛り込んだ長期継続契約について、今後公募型プロポーザルを実施していく考え。

問 公共施設の再生可能エネルギー使用率（公共施設全体の電力使用のうち再生可能エネルギーの使用率）について。

（ギーの使用率）について。

部長 公共施設19か所所で約18万kwhの太陽光発電を行い、全体使用量は約3050万kwhであることから、再エネ率はおよそ0.6%。

問 2050年には公共施設の100%ZEB化*とあるが、具体的な行動計画については。

部長 ZEBとはゼロ・エネルギー・ビル（ZEB）の略称で、建築物の消費エネルギーを省エネによって減らし、創エネによって使う分のエネルギーを賄い、建物全体のエネルギー使用量をゼロにするもの。国の方針では、将来的に新設する全ての建物について義務化が確実視されている。富士宮市においてもゼロカーボン推進戦略に基づき、今後新設や建て替えの公共施設については基本的に全てZEB化対応していく考え。具体的な行動計画の策定は考えていないが、静岡県は県有施設のZEB化に向けた設計指針を策定し、県内市町への波及を図る予定であると聞いている。それを参考に市有施設のZEB化の基本方針等対応について各部署と検討したい。



※一般質問の内容は議員自身が2月定例会議事録に基づき記述しています。

QRコードを読み取り、令和4年2月定例会を選択すると視聴できます。



うすい ゆきこ
臼井 由紀子
(富岳会)

生涯学習と地域づくりについて

問 住民の主体的な参加型による持続可能な社会づくり及び地域づくりがなされているか伺う。

部長 従来からの講座や学級に加え、参加者同士が交流する地域交流事業を実施している。柚野公民館で実施している「おいしい富士山プロジェクトおむすびで富士山を作ろう」が評価され、令和元年度第72回優良公民館表彰において全国で表彰された75館のうち、特に優れた活動をしている5館の優秀館の一つに選ばれた。住民同士が目標に向かって活動する機会を提供し、地域の一体感、きずなづくりにつなげている活動が認められたもの。今後もそれぞれの地域の特色や施設の特徴を生かしながら、地域住民や関連団体等と連携して事業を実施していく。

問 地域づくりという観点から、生涯学習の場として公民館については交流センター化が進んでいる。新しく建てられるのはみんな交流センター化になっているが、交流センターにしてメリットがあるのであれば、今までの公民館というものをなぜ交流センターにしないのか伺う。

部長 交流センターを開設する場合の課題として、新設する場合には莫大な建設費がかかること。類似施設である公民館との位置づけなどを管理者である教育委員会と調整が必要であること。指定管理者制度を含めた管理運用面の整理も必要となることなど、多くの調整が必要。このようなことから、交流センターの設置に当たっては、地域の皆様や教育委員会などの関係者と十分協議して、検討していかねばならない。

意見 公民館が他市にみられるまちづくり協議会のような住民がいろんなことができる地域づくりの拠点となれるよう検討してほしい。



つじむら たける
辻村 岳瑠
(育成)

住み慣れた地域で暮らし続けるための高齢者に対する支援について

問 人口減少だが世帯数は増加。高齢者夫婦世帯や単身世帯の増加の中、団塊の世代が後期高齢者になる2025年問題を見据え、住み慣れた地域で暮らしたいという思いをかなえるために、入所措置について、地域の老人福祉法の施設を活用した方法を考えていく必要があると思うがいかがか。

部長 非常に長いスパンでは、考えられにくい。しかし現状の中では考えにくい。

顧客の視点に立った観光目的地、観光消費額を上げる施策についての提案

問 人口の1/3である4千万人が登録しており、3割還元サービスによる観光目的地、観光消費額増加が期待できるペイペイと自治体に

よる連携企画を提案するがいかがか。

部長 QR決済に踏み切れない店舗経営者の状況を伺っている。適切なタイミングが重要であり、高齢者の方、デジタルデバイド等、全体的なバランスを考え導入を見送っている。

問 障がい者の社会参画の促進やユニバーサルツーリズムの普及、促進に繋がる、ミライロID*の導入を提案するがいかがか。

部長 利便性が確保できるか調査研究。障がい者手帳提示に代わるものとしてミライロIDが公共交通機関や各種施設で利用できるようになれば、障がい者の社会参画につながると考える。

問 富士宮市のイオン内7店舗が閉店。コロナ禍で商業も随分と変わってきている。そこで市の商業基本計画の策定を提案するがいかがか。

部長 市の総合計画で商業の現状分析を行っているため基本計画の策定は考えていない。近隣市町の状態を調査し、必要性を精査する。

*ミライロIDとは、障がい者手帳を所有している方を対象としたスマートフォン向けアプリ。



うえまつ けんいち
植松 健一
(至誠)

富士山噴火についてのハザードマップ改定に伴う避難計画の策定について

問 市街地のほとんどに噴火後6時間で溶岩流が到達すると予想される。避難対象エリアについての考え方は。

部長 市内において新たに中規模及び小規模の噴火の想定火口が追加され、想定される火口の位置が市街地に近くなったことにより、噴火の際の被害想定エリアが広くなり、今までより早く避難しなければならない状況であり、避難対象エリアなど避難計画を改定する必要があると考えている。

問 市外への避難を余儀なくされることが予想される。関係自治体との協議が必要と予想されるが、今の時点で考えられることは何か。

部長 県中部及び西部が受入れ地域となって

おり、県が受入れの調整をし、避難することとなっている。

問 当市の避難計画改定に向けたスケジュールと取組について。

部長 富士山火山防災対策協議会において広域避難計画が改定される予定となっているが、遅れが生じているとの発表があった。本市としては令和4年度に、新たに庁内に検討委員会を立ち上げ、噴火時の初動体制を検討していきたいと考えている。

市長 広域避難計画の発表が延期となっているが油断してられない。最悪の状況を考え、噴火した場合にどのように避難したら良いか調査を試みるべきだと考えている。県の指示を待っているのではなく、地元のごことは地元でしっかりと対応していくことが市民の命と暮らしを守ることに繋がる。市独自の方法を今から検討するように指示しており、については全庁的にやっていく必要があり、対策本部のようなものを設置して行っていくべきと考えている。



ほそざわ さとる
細沢 覚
(育成)

小学校の抱えている問題について

問 公共建築物長寿化計画における、トイレの改築工事の進捗状況に関して。

部長 これまで1年に1棟の改修を行っていたが、令和3年度から1年に2棟改修している。

問 子ども目線からのトイレの改築はどう考えているか。

教育長 トイレを我慢している児童や和式便器を家庭で使用していないため練習してくる児童がいるという教育委員会として心苦しい状況。改修には大変費用がかかるが、市長の理解があるので早く改善できるよう努力する。

問 最近市内での交通事故が多発している。児童の通学路の点検について伺う。

教育長 毎年教職員が通学路を実際に歩き、点検を行っている。現在は大富士小南側の道路に

ガードパイプ設置に向けての作業中であり、継続して安全対策を実施していく。

問 児童が安心して通学できるよう市主体で防犯カメラを設置する考えはあるか伺う。

部長 地域を熟知している自治会が設置主体となることで、最適な場所の選定等ができると思う。なお、防犯カメラを設置する自治会に対し設置費用を補助する制度では、プライバシーに関する課題があり、令和3年度30台設置を予定していたが7台の設置にとどまった。

問 プライバシーの課題は理解しているが、児童の安全を第一に考えるべきと思うが。

市長 これからは、市として必要なところには積極的に防犯カメラを設置できる方向に転換していくことを考えている。

問 放課後児童クラブの広場及び駐車場への照明の設置に関して伺う。

部長 各児童クラブにより状況が異なるので、それぞれの状況に応じて判断していく。



※一般質問の内容は議員自身が2月定例会議事録に基づき記述しています。

QRコードを読み取り、令和4年2月定例会を選択すると視聴できます。



わかばやし しづこ
若林 志津子

(日本共産党議員団)

小学校へのタブレット導入後の課題について

問 タブレット導入で平常時とコロナ禍での使用に関しての問題点はあるのか。

教育長 平常時は児童生徒の個のペースにあった学習を進め、共同編集や画面共有機能などを活用し協働的な学びを進めて行く。家庭に持ち帰り家庭でも学校の学びを生かし進められる。

問 長時間の携帯使用で携帯依存のような状況がないよう、道具としての使い方が大事であるという観点から、その配慮はあるか。

教育長 アナログとデジタルを行ったり来たりし、両方のバランスをとれる教育が大事で、生身の人間が相対していくことを大切にしたい。

タブレット導入でますます重くなった、ランドセルの重さ解消に向けての取組

問 タブレット(1.5kg)を自宅に持ち帰ること

で、ますますランドセルが重くなっている。フットマークの調査で小学生1~3年生のランドセルの重さの平均は3.97kg。体重の15%ほどの荷物を背負っている。ランドセルの重さの実態を把握しているのか。使用しない物は学校に置いて良いとの指導はされているのか。

教育長 コロナ禍で端末を持ち帰る機会が増え、ランドセルの重さが増えることは承知している。そのため、端末の持ち帰りについて各学校が行っている負担軽減について学年だよりで保護者に連絡する。端末を持ち帰る日は家庭学習で使用しない物は机の中に置く。金曜日は持ち帰る物が多くなるため一層配慮すること。この3点を教育委員会から通知し、各学校に対応するよう指導した。各学校では、教科書やノートなど学校に置いたままで良いという指導をしている。国語・算数以外は基本的に学校保管とし、週末は端末を持ち帰らないなどの工夫をしている。今後もランドセルの重さ軽減のため、各学校で対応の見直しが必要と考えている。



すずき ひろむ
鈴木 弘

(至誠)

富士宮市ゼロカーボン推進戦略について

問 森林民有林による二酸化炭素の吸収量は58.8千tと推計されているが、この吸収量で足りるのか伺う。

部長 温室効果ガス排出量を限りなくゼロに近づけた上で、残りの排出量を森林の吸収量で差し引くことでゼロにする。森林の吸収量に関わる多様な主体との協働による森林整備の推進と里山資源の活用を含めた20の施策を推進することにより達成できると見込んでいる。

富士宮市立児童館(愛称らっこ)の周辺の環境整備について

問 城山公園の施設長寿命化計画について。

部長 ログハウスが計画の対象施設となっている。今後も長寿命化工事と並行してダッグアウト、防球ネット、バックネットの更新や遊具の

設置について検討していきたい。

問 周辺に店舗やサテライトオフィス等ができて、にぎやかになればと考えるがいかがか。

部長 店舗やサテライトオフィスなどができてにぎやかになるということは、経済の持ち直しを後押しすることになるため、非常に興味深い意見であると感じる。子育て世代を中心とする新たな人の流れが地域の活性化にどのように追い風を与えていくのか注視していきたい。

問 登山道沿いを空き店舗対策事業の対象エリアにできないか伺う。

部長 商店街組合がないこと、また坂道ということでふさわしくないかと考える。

意見 城山公園やその周辺は、富士宮市の伝統と歴史を備えた由緒ある公園であると思う。ある意味、富士宮市のシンボリックな場所ではないか。富士宮市立児童館ができたことをきっかけに、その隣にあるシンボリック公園とその周囲がにぎやかでアカデミックないい空間になることを期待している。



まつなが たかお
松永 孝男
(富岳会)

富士宮市の未来構想について

問 義務教育の目的をどう捉えているか。

教育長 義務教育は、個人の能力を伸ばす、自立的に生きる基礎を養う、社会で必要とされる基本的な資質を養うという3つの目的がある。

問 将来を担う人材をどのように育成していくのか。

教育長 富士山を心に夢を持って生きる子どもの育成を目指して、確かな学力、徳のある人間性、たくましい体という知・徳・体の調和の取れた子どもの育成に努めている。特に富士山学習を通して郷土に学び、郷土を愛する心を育み、自己の生き方を考えるための資質・能力を育んでいけるように支援している。

問 「確かな学力」とは何か。

教育長 ①知識、技能。②思考力、判断力、表

現力等。③学びに向かう力、人間性等。この3つを確かな学力と捉えている。

問 2500年以上「生き方」の手本として世界中で参考にされている論語を勉強の中に取り入れられないか。

教育長 学んだ知識を、生きていくためにどう生かせるか判断できる子どもたちを育てたい。

市長 私も市政運営において論語を大事にしている。特に人の生きる道とか、大切な心構えについて論語には非常に学ぶべきものが多い。



問 市長の描く富士宮市の将来像をどのように市民に周知し、共有していくのか。

部長 広報ふじのみや、創宮などで示していく。また、職員が小中学校や高校に出向き、将来像のイメージを写真や図で説明する富士山まちづくり出前講座を実施している。これからはホームページ、SNSなどでも発信していきたい。



さの かずや
佐野 和也
(育成)

一定の交通違反歴のある方に令和4年5月13日から義務化される運転技能検査について

問 高齢者の交通手段について、今後の路線バスの方向性について伺う。

部長 市としてはJR身延線と幹線道路を放射状に運行している民間路線バスを公共の軸とし、中心市街地と周辺住宅地を横断的に結ぶ宮バスが連携し交通ネットワークを構築しており、それを宮タクで広い範囲で運行することで面的にカバーしており、今後も現在の交通体系を基本に考えていく。

問 バス停型乗合タクシーの導入の考えはあるのか伺う。

部長 宮タクは自宅と目的地をドア・ツー・ドアで運行しており、利用者は高齢者が多いことからバス停型乗合タクシーよりも利便性が高いも

のと考えられ、現時点においてバス停型乗合タクシー導入の考えはない。

問 宮タクが分かりにくいと考えるが。

部長 宮タクの周知については、免許返納をしたときに補助券を発行。その際、そのエリアの形のところは説明しており、当然ホームページでも周知している。また、各地からご要望があれば説明会なども行っている。

スポーツ施設のストック適正化計画に基づく施設の充実について

問 陸上競技場の必要性について伺う。

部長 陸上競技関係者からも要望はいただいておりますが、必要性は理解しているが、現在保有している施設の整備、リニューアルを行い機能の向上を図り、民間スポーツ施設等との連携を推進していく方針で、現時点では新たなスポーツ施設を建設する予定はない。山宮ふじざくら球技場のランニング走路を1周つながらよう整備を行い、短距離レーンを2レーン新設する。練習等ではこちらを利用させていただきたい。



※一般質問の内容は議員自身が2月定例会議事録に基づき記述しています。

QRコードを読み取り、令和4年2月定例会を選択すると視聴できます。



こんどう ちづる
近藤 千鶴

(キセキ)

5～11歳の新型コロナウイルスワクチン接種の安全性について

問 厚生労働省が小児ワクチン接種の努力義務を外したことについてどう思うか。

部長 小児の重症例割合が少なく、ワクチン有効性が確定的でないことを踏まえた判断と認識。

問 新型インフルエンザワクチンも努力義務でないが、一括送付でなく申込制だがいかがか。

部長 全く初めてのことなので、対象の方全てに通知する必要があると考えた。

問 ワクチンは治験中だから少し待ってほしいとする時間があっていいのではないか。

副市長 法定受託事務だから拒否はできない。日本は法治国家。やめるとか延期しようなど組織上言えない。

問 拒否しろと言っていない。申込制という選

択肢もあっていいのではないか。

副市長 市としては一刻も早く打ちたい人に打てる状況を提供する。国に従うのが富士宮市の事務職員の使命。

問 保護者のお母さんたちが大変心配している。市からくる接種券は大丈夫だから打たなければと思ってしまう。保護者の気持ちを受け止めてほしかったがいかがか。

市長 市長の立場で市民の命を守るため、一人でも多くの方がワクチンを打ってほしい。

問 私の後ろに民意があり、私一人の意見でなく一括送付でなく選択肢にしてほしいという考えもあると理解してほしいが。

市長 民主主義がわかっていない。多数決の原理で多くの議員はそれでいいと言ってくれている。一人で反対してああでもないこうでもないと言っている。これ以上議論しても始まらない。

意見 全員総意などない。そうだとしたら小さな声が届かない。だから私は小さい声を言っていく。その言い方は失礼だと思う。



さの かずひこ
佐野 和彦

(富岳会)

ファクトチェックと感染症対策の行方

問 体内に中和抗体があればワクチン接種は必要ないと思うが、なぜその検査をしないのか。

病院長 中和抗体を調べるには採血し、検査機器で測定をしなければならず、医療職のマンパワーと検査費用、時間が費やされる。感染して作られた抗体もワクチンで得た抗体と同じように抗体量は日々低下していくため、ワクチン接種の判断として抗体検査は意味が無いと思う。

意見 山梨県富士河口湖町では、ワクチンの希釈を間違えて薄めに打った人に中和抗体の検査をして、抗体がない人にはまた接種をしたことがある。今後の検討材料に中和抗体のキットを入れてほしい。ワクチンを打つ人の不安を少しずつとれば、接種率も上がると思う。

公共放送と同報無線の在り方

問 公共放送で市長として議会の誹謗中傷とも取れる発言をしたのはなぜか。

市長 今回の事件の関係者が、議会と当局の関係を車の両輪に例えての発言をしたので、そのことに触れたものであり、議会を誹謗中傷するような意図はない。

意見 市長は唯一無二で尊敬する存在であってほしい。市職員の不祥事があつたとき議長や議員はメディアで批判したことはない。議会を批判するような市長であってほしくない。

問 同報無線での須藤秀忠市長の放送はいつまで続くのか認識を伺う。

市長 今もなお新型コロナウイルス感染症の最中で、今もなお必要と考える。長いといっても2分半から3分半でまとめている。

意見 私が計ったら4分半から5分も話している。聞く人によっては不快に思う人もいて、私にFAXをくれた人もいる。市民に聞きやすく分かりやすい言葉で、簡潔で、30秒もあれば分かるようなことを要望する。



ふなやま けいこ
船山 恵子

(キセキ)

地域防災における避難所運営について

問 ①避難所運営について、男女双方の視点が必要と思われるが、各自主防災会の中で女性の役員の割合はどれくらいか伺う。②内閣府男女共同参画調査で、運営に関わる委員の割合が、東日本大震災で男性 85.4%、女性 14.6%、その後の熊本地震で教訓が生かされなかったのか、男性 94%、女性 6%とむしろ下がっている。こういう現象をどう考えるか。

部長 ①男女比率についての詳細は把握していない。ただし、女性委員の積極的な登用はお願いしている。②男女の比率の割合、確かにあると思う。女性の役員の方、女性の地区での役割というような形になると思うが、積極的に出ているのが一番いい。女性の役割は非常に大切である。一時避難所などでどのような形で

関わってくるかというところが重要になってくるかと考える。

問 ①避難所運営に多くの女性が参加してもらうため、女性を対象とする防災講座を実施する考えはあるか伺う。②被災した方の声をきくと、女性リーダーがいないので女性ならではの悩みを聞いていただけなかったともある。仙台市では防災女性リーダー講座が行われ、誕生している。女性にも積極的に参加してくださいというようなPRや広報はしているか。

部長 ①性別で限定した講座は考えていない。現在出前講座として、防災対策の講座を用意している、こちらを利用していただきたい。②我々が実際手を挙げてやる場合だと、なかなか集まらないのが現状。自主防災会や防災の会議でやるが、女性が少ないのが現状で、逆に言えばそういうものをつくって、積極的に我々のほうを利用していただくのが一番いい。皆さんがご希望されるのであれば、その辺も検討していきたいと考える。



ふかさわ りゅうすけ
深澤 竜介

(無会派)

富士山の麓の環境先進都市を目指して、プラスチックの分別回収について

問 富士宮市では令和6年度から、プラスチックの分別回収を行う予定であるが、瓶、缶、ペットボトル、トレーのリサイクルの状況はどうか。

部長 瓶は瓶として再利用するものと、砕いて建築資材の原材料として利用するものがある。缶はアルミ製品や鉄製品の原材料となっている。ペットボトルは衣類や卵のパック類に生まれ変わるものと、再びペットボトルとして再生されるものがある。プラスチックはトレーのみを分別回収して、固形燃料として利用されている。

問 リサイクルには、燃料化(サーマルリサイクル)、再生利用(マテリアルリサイクル)、廃棄物を化学合成により他の物質に変え素材や原

料にする(ケミカルリサイクル)の3つがあるが、サーマルリサイクルは結果的には燃やすのでリサイクルとしてはいかがか。

部長 日本ではサーマルリサイクルといっているが、国際的には全く評価されていない。

問 富士山の麓の環境先進都市に向けて、プラスチックを再生する企業の育成、誘致を提案するがいかがか。

部長 市内事業者と連携して再商品化計画の作成や一括回収の方法などについて検討していく考えである。

「障がい者を納税者に」という考えで、ふるさと納税の思いやり型返礼品の展開について

問 思いやり型返礼品*をより充実させるため、福祉部門のふるさと納税プロジェクトチームへの加入を提案するがいかがか。

部長 プロジェクトチームへの加入は考えていないが、引き続き連携を密にしていきたい。

*社会貢献につながる返礼品で就労支援施設で作られた製品等のこと。



※一般質問の内容は議員自身が2月定例会議事録に基づき記述しています。

QRコードを読み取り、令和4年2月定例会を選択すると視聴できます。



もちづき のりお
望月 則男
(富岳会)

観光、教育又は行政サービスにおけるメタバース※1及びVRゴーグル※2の活用について

問 VRゴーグルでの観光、教育分野または行政サービスにおける活用方法はないか伺う。

部長 防災面では、土砂災害を災害発生前から発生に至るまでの気象状況や現場付近の状況を再現し疑似体験することで避難のタイミング等について体験学習するコンテンツが開発されている。また、実際に物件を訪れなくても、建物や部屋の様子、風景などを確認することができるので、移住定住事業での活用ということも考えられる。まずは情報収集に努め可能性を探る。

教育長 今後、ICT活用推進委員会で検討したり、先進的な実践をしている自治体等の情報を収集したり、前向きに対応していきたい。

問 市長、今、実際にVRゴーグルを体験いた

だご感想を答弁ください。

市長 別の次元に身を置いているようで、非常に興味深く見られる。ちょっと高く位置しているもので気持ち良い。何か宇宙人になったような感じ。現実的にその場へ行けなくても、バーチャルで先に映像として撮っておけば、それをあちこちから来た人に見てもらおうということもできる。例えば、人穴神社の行っていく洞窟、万野風穴や、人穴の三ツ池穴などふだん見られないような状況をこれで見れば、訪れた人は魅力を感じるのではないかと思った。

意見 未来に向けた富士宮市として、どう活用するか先進的に、どんどん、どんどんトライしていただきたいと思う。

※1 ネットワーク上の巨大な三次元の仮想空間全般を表す言葉。
※2 VR (バーチャルリアリティ) の略。360度の視界を得ることができ、空間内に自分がいるかのような錯覚を覚え、視覚的に様々な体験をすることが可能。



むらせ ひとし
村瀬 旬
(至誠)

菩提寺もなく、また跡取りもない市民のための納骨堂、樹木葬墓地の設置について

問 担当課が他市に視察に行かれたとのことであるが、その内容をお聞かせ願う。

部長 静岡市は納骨堂を平成7年に設置し、永年収蔵可能数は1万7000体。浜松市は平成19年に設置、永年収蔵可能数は6000体。島田市は平成27年に設置し、永年収蔵可能数は3000体。袋井市は樹木葬として、1000区画であった。視察した納骨堂、樹木葬墓地はいずれも納骨時に永代使用料を支払うと管理料は不要になるため、お墓を建てても墓守をする人がいない等の理由で、将来の無縁墓地化の心配を払拭できる。

問 市として、どのくらいの市営墓地の余裕はあるか。

部長 現在市営墓地として使用している朝霧霊

園に1万8500平方メートルの土地がある。

問 市営納骨堂、樹木葬墓地設置の考え方は。

市長 近年少子化問題、核家族化の進展など墓地についても多様化している。新たな供養の形として選択肢の幅を広げるものとする。そのため、今後も市民ニーズや近隣市町の状況、墓地事情等を注視しながら、市営墓地の在り方の情報収集を行い、前向きに取り組んでいきたい。

富士宮市の牛乳のおいしさや共励会の結果を市民に周知することについて

問 関東生乳品質改善共励会において2019者中上位6位に富士宮市の4者が入賞している。担当課はこの事実を把握しているか。また市民にこの事実を周知したほうが良いと思うが。

部長 富士開拓農協及び富士宮市農協より情報提供いただき承知している。このことは、市民としても名誉なことであり、農家にとっても励みになる話題になるため、今後新聞社に取り上げていただき、広報ふじのみやへの掲載をはじめ様々な方法を用いて積極的に周知していく。



なかがめ きょうへい

仲亀 恭平

(育成)

**美しい花いっぱいのもちづくり
～コロナ禍の暗い気分を吹き飛ばそう!～**

問 新型コロナウイルス感染症の蔓延とその対策の影響を受けて、市民の皆様も自粛が続く暗くなりがちだと思われる。そんな暗い気分を吹き飛ばすため、市役所を花いっぱい運動の聖地にしてはどうか。

部長 富士宮市は花の装飾による彩りのある空間作りを実施し、市民や来訪者に潤いと安らぎを与える魅力あるまちづくりを積極的に推進している。商店街地区においても駅周辺から中心市街地のにぎわい創出や市域全体での彩りある空間づくりを目指している。富士宮市全体が花いっぱい運動の聖地となるように取り組んでいきたいと考えている。

問 花には人を華やかにしたり、笑顔にしてく

れたり、心を和ませてくれる力がある。市役所の玄関前広場をもっと花いっぱいにしてはどうか。

部長 庁舎玄関前広場については、日本ハンギングバスケット協会マスター資格を有する団体に委託し、ハンギングバスケットを設置している。また、池前広場に沿ってフラワーポットを設置することで来庁者を和ませる雰囲気づくりに努めている。令和4年度には市政80周年を迎えることから、より華やかな演出を図れるように設置数や設置箇所、デザインについても検討していきたい。

問 市政80周年を盛り上げるためにも花いっぱい運動を推進していただきたい。

部長 思わず写真を撮ってみたいくなる撮影スポットを考え、街中を回遊してもらえるよう取り組んでいきたいと考えている。

市長 明るい色の花を植え、市民の皆様や来庁者が癒され、気分転換してもらえるよう実施させていただきたい。



わたなべ よしまさ

渡辺 佳正

(日本共産党議員団)

希望する保育所等に入れない保留児童の実態と改善について

問 過去3年間で保留児童の人数はどのように推移しているか。

部長 4月1日時点で、令和元年が22人、令和2年が18人、令和3年が28人である。

問 保留児童をなくすために、どのような対策を講じているか。

部長 定員の弾力化の運用を実施し、保育所等での定員以上の受入れ、会計年度任用職員の随時募集、年度途中の入園希望者のために計画的なゼロ歳児受入れ体制整備などを行っている。

問 年度途中の入園希望者について、入園許可を入園の直前ではなく、早く出すことはできないか。

部長 最終的な調整があるので、早めの通知は

難しい。

新型コロナウイルス感染症の影響で保育園、学校が休園、休校になって、保護者が仕事を休むことになった場合の休業補償について

問 休業補償について、保護者への周知徹底と事業所への活用を呼びかけているか。

部長 学校及び保育所からは保護者に休業補償制度を通知していない。市のホームページや企業メルマガなどによる制度の周知により、活用を促進している。休業補償を受けられない市民から相談があれば、静岡県労働局を通じて企業への働きかけにつなげている。

意見 事業所の負担にもならない休業補償制度について、まずは保護者に通知を出していただきたい。この制度は過去にさかのぼって申請でき、6月まで制度は延長される。今後も休園、休校はあり得るので、ぜひ対応をお願いしたい。





※一般質問の内容は議員自身が2月定例会議事録に基づき記述しています。

QRコードを読み取り、令和4年2月定例会を選択すると視聴できます。



さの あつし
佐野 孜
(富岳会)

市内北部地域の発展計画について

問 北部地域の一次産業と観光資源の発展計画の方策を伺う。

部長 朝霧地域に圃場を持ち、営農している認定農業者は10人くらいいる。しかし、大半の方々がビニールハウスでの施設栽培であり、農業体験を事業として行っている農家はない。一方、同地域には約40軒の酪農家があり、そのうち4軒で酪農体験を受け入れている。このような現状を踏まえ、各キャンプ場や農業協同組合及び酪農体験組合のご協力を得ながら、体験できる牧場や景色のよい農場、牧場を周遊モデルコースに設定し、新しい観光ニーズに応えられるよう、魅力的な観光コンテンツづくりを観光部門と連携して研究していきたい。

問 高齢者が人生の終えんまで地域で豊かさを

感じられる地域経済の向上策について伺う。

部長 高齢者が豊かさを感じながら住み続けるためには、生活基盤を充実させる必要があると考える。市としては、社会福祉協議会と企業組合富士宮・食のひらめき会が連携し、出張商店街として生活支援サービスを行い、地域の生活基盤の補完をしている。また、移住定住とともに起業・創業の支援を推進し、若者や子育て世代の移住を促し、地域コミュニティの維持につなげ、地域経済の向上に努めているところ。

学校教育環境の整備について

問 不登校児童生徒に対する教育方針を伺う。

教育長 各学校において電話連絡や家庭訪問等を丁寧に行うことで、一人一人の考えや思いを理解しようと努めている。教育委員会としては、各学校で作成した不登校初期対応マニュアルを活用し、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等や関係機関との連携を図りながら組織的に対応し、一人一人の児童生徒の困り感に応じた支援に努めている。



さの としお
佐野 寿夫
(公明会)

富士宮市民プール利用料金における高齢者に優しい割引区分を導入することについて

問 市民プールの全体の利用実績は。

部長 平成30年度は年7万6776人、1日平均250人。令和元年度は年7万265人、1日平均227人。令和2、3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、利用人数が大幅に減少している。

問 高齢者の利用状況は。

部長 年配の方にも多く利用していただいております。水泳だけではなく、水中ウォーキングをされている。

問 高齢者に優しい割引料金区分の導入は。

部長 高齢者だけではなく、特定の数少ない時間帯の料金を下げることが検討できるか考えている。

問 検討結果はいつごろ出るか。

部長 できるだけ早く結論は出していく。



住民票の写しなどの証明書類の申請書の作成を支援する「書かない窓口」の導入について

問 「書かない窓口」の導入は考えているか。

部長 現在市民課では、来庁者の案内役としてフロアマネージャーを申請書記載台付近に常時配置し、必要書類の種類や記入方法について丁寧に対応し、窓口担当がスムーズに処理できるよう役割分担を行っている。当面の間はこの方法で対応していく。将来を見据えてより有効なDX化を進めるべく、今後も調査研究していく。

政務活動費／議長交際費

●政務活動費とは

地方自治法の規定に基づき条例で定められ、議会の政策立案能力向上などを図るため、視察調査をはじめ、資料作成・資料購入・研修参加など議会活動に活用しています。

当市議会では、1人当たり年額30万円^{*1}が会派に交付されます。また、年度末に残額がある場合は市に返還されます。

※1…令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策費用捻出のため、議員からの申し出により、1人当たり半分の額を使用の上限としました。

令和3年度 会派別 政務活動費 使途内訳

項目	日本共産党議員	富岳会	公明会	至誠	育成	キセキ	無会派 (深澤議員)	無会派 (望月芳将議員)	蒼天	芙蓉	令和	合計
所属議員(R3.4.1現在)	2 ^人	5 ^人	2 ^人	5 ^人	3 ^人	3 ^人	1 ^人	1 ^人	2 ^人	2 ^人	3 ^人	21 ^人
(R3.5.17)※①				2	3							
(R3.5.28)※②				3						0		
(R3.7.6)※③											2	
(R3.9.10)※④									0			
(R3.10.25)※⑤								1				
(R3.10.29)※⑥		6			5	2	1				0	
交付決定額(A)	600,000 ^円	1,500,000 ^円	600,000 ^円	888,670 ^円	900,000 ^円	281,513 ^円	281,513 ^円	0 ^円	600,000 ^円	600,000 ^円	600,000 ^円	600,000 ^円
使用限度額※⑦	300,000	750,000	300,000	444,335	450,000	140,757	140,757	0	300,000	300,000	300,000	
決算額(B)	299,533	5,940	84,226	75,385	21,976	61,474	15,165	0	0	22,660	36,973	623,332
差引返納額	300,467	1,494,060	515,774	813,285	878,024	220,039	266,348	0	600,000	577,340	563,027	5,376,668
交付額に対する執行率B/A	49.9%	0.4%	14.0%	8.5%	2.4%	21.8%	5.4%	0.0%	0.0%	3.8%	6.2%	10.4%

※①令和3年5月17日に至誠を脱会した諏訪部孝敏、細沢寛、辻村岳瑠で育成を結成。 ※②令和3年5月28日芙蓉解散。野本貴之辞職。植松健一は至誠へ。芙蓉返納額が交付額となる。 ※③令和3年7月6日中村憲一辞職。
 ※④令和3年9月10日蒼天解散。遠藤英明辞職。令和3年9月29日稲葉晃司辞職。 ※⑤令和3年10月25日望月芳将が無会派となる。 ※⑥令和3年10月29日令和解散。近藤千鶴はキセキへ。深澤竜介は無会派へ。令和返納額が交付額となる。補欠選挙で選出された議員のうち、臼井由紀子は富岳会へ、佐野和也、仲尾恭平は育成へ、船山恵子はキセキへ所属。 ※⑦中村憲一(令和)は、申し出により辞職。 ※⑧富士宮市議会政務活動費の交付に関する条例により、補欠選挙等により年度途中で選出された議員は当該年度に限り会派の所属議員の数に算入しないため交付なし。 ※⑨今年度は新型コロナウイルス感染症のため政務活動費の使用を半額までに節減した。

●議長交際費とは

議会の対外的な活動をするため、議長が議会を代表して外部の個人や団体との交際や交渉に要する経費で、社会通念上妥当な範囲で必要最小限の支出に努めています。年間予算額は60万円です。

※政務活動費や議長交際費の内容について、詳しく知りたい方はHP等で閲覧できます。



6月定例会の予定

6月17日(金)～7月4日(月)で開催予定

6月

7月

日	月	火	水	木	金	土
	13	14	15	16	17 開会 議運	18
19	20	21 議案審議 議会運営 委員会	22 総務文教 委員会	23 環境厚生 委員会	24 産業都市 委員会	25
26	27	28	29 一般 質問	30 一般 質問		

日	月	火	水	木	金	土
					1 一般 質問	2
3	4 一般 質問会	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16

◆定例会開催中以外にも、全員協議会、正副議長・正副委員長会議、会派代表者会議、政治倫理条例制定特別委員会、議会だより編集委員会などが随時開催されています。

◆日程は変更になる場合があります。間近になりましたら市議会事務局にお問い合わせください。

TEL : 0544-22-1191

インターネット中継でも視聴できます。是非ご利用ください。





表紙の説明&



作者高校生紹介

表紙作者紹介



▲石井真由美さん(左) (表紙作成者)
荒井紬来さん(中央)・平野笑花さん(右) (題字)

「富士宮市」の「宮」の文字を題名の「笑顔のために」に合わせたデザインにしました。また、富士宮の特産物のいちごと落花生を入れました。

議会に一言

富士宮東高校では、「総合的な探究の時間」で、持続可能な開発目標であるSDGsについて学んでいます。この探究活動をとおして、日常生活でもSDGsを意識して生活するようになりました。

富士宮市も「富士山SDGs」に取り組んでおり、昨年度、私たちは市から「富士山SDGsガイドブック」をいただき、学習に役立てました。この、「富士山SDGs」の取組を、若者の世代に浸透させるように、SNSや動画発信サイトをもっと活用してみたいか。将来の子育て世代である若者に、富士宮市の魅力や課題を知ってもらうために、良いと思います。

今回号の表紙は、富士宮東高校に作成していただきました。次号(9/1発行)は富士宮北高校が作成してくれます。どうぞ期待ください！！

校風紹介(学校紹介)

私たちの学校は、「宮東」(みやとう)の愛称で地域に親しまれており、普通科普通コース、普通科芸術コース、福祉科という、それぞれに魅力があるコース、学科を設置しています。

普通科の授業は、グループワークなどを取り入れた協働的な学習が多いと感じます。芸術コースでは、専門的な美術教育が受けられ、黒板アートが有名です。福祉科では、介護福祉士の国家資格取得を目標にして、3年間で40日を超える介護実習に取り組みます。

学校行事や部活動は活気にあふれており、宮東生は充実した毎日を過ごしています。



▲東高校運動部代表の生徒さん



▲議会に一言をいただいた生徒会の生徒さん

議会に一言へのお返事と編集後記

辻村 岳瑠 委員

SDGsの取組をSNSで動画配信することについて、ご提案ありがとうございます。私は、これを行うのは、まさに今だと考えています。

令和元年から、市ではSDGsの普及啓発を主な取組としてきました。これからは、実効性のあるSDGsの取組内容をSDGsの理念、『誰ひとり取り残さない』を配信していく時であります。

動画を作成していくにあたり、是非富士宮東高校をはじめとする、若い世代の方と共に作成していくことを市当局に働きかけていきたいと思っています。

新型コロナウイルス感染症対策財源確保のため、今年度の議会だよりは、表裏表紙以外はフルカラー印刷から2色刷り印刷に変更されています。